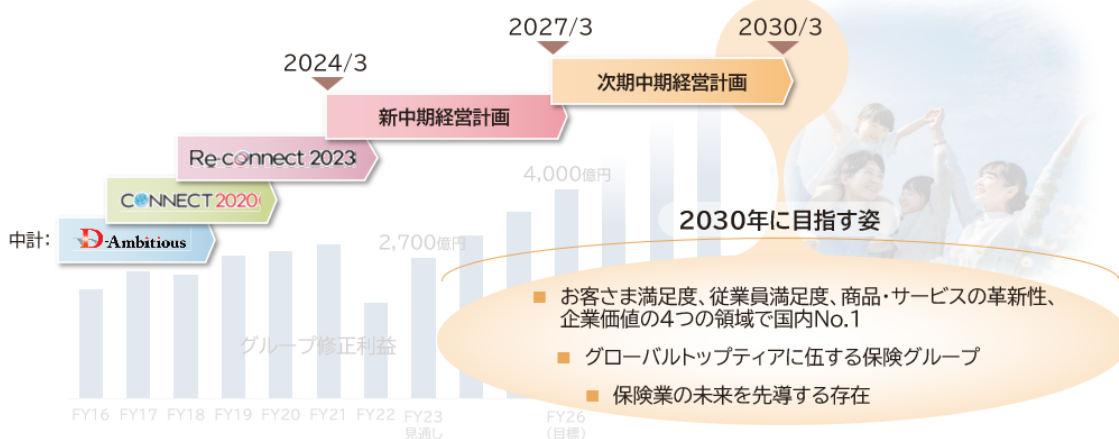


2024年3月29日

新中期経営計画の策定およびグループ企業理念の改定

第一生命ホールディングス株式会社(代表取締役社長CEO:菊田 徹也)は、第一生命グループ2024-26年度中期経営計画の策定およびグループ企業理念の改定を行いましたので、お知らせします。

1. 第一生命グループの目指す姿と新中期経営計画の位置づけ



当社グループが2030年に目指す姿は、「お客さま満足度」、「従業員満足度」、「商品・サービスの革新性」、「企業価値」の4つの領域で国内No.1となり、「グローバルトップティアに伍する保険グループ」「保険業の未来を先導する存在」となる、というものです。

新中期経営計画は、当社グループが2030年に目指す姿からバックキャストし、今後3年間で実現すべきことを具体化したものになります。

2. グループ企業理念の改定とコア・マテリアリティの設定

当社グループが目指したい姿を具現化し、グループ一丸となって進む指針とすべく、グループ企業理念を改定して「グループパーパス」と「バリューズ」を制定しました。

また、制定したパーパスを基点に、2030年に目指す姿を実現していくために当社グループが優先的に取り組んでいく重要課題を「コア・マテリアリティ」として新たに策定しました。

新中期経営計画内容(理念体系、マテリアリティの内容含む)は、以下 URL をご覧ください。
https://www.dai-ichi-life-hd.com/investor/pdf/event_006.pdf

以上